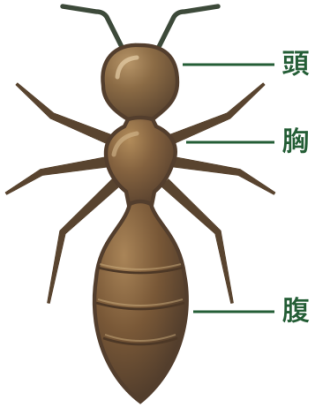
昆虫とそうでない生き物

体の分かれ方と、あしの数をくらべよう

昆虫（例：アリ）



体の分かれ方

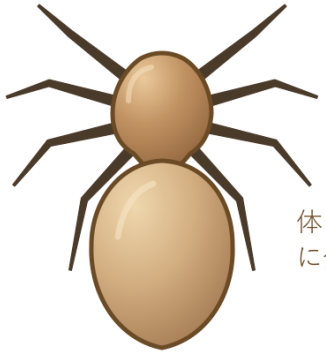
頭・胸・腹の3つ

あしの数

6本（すべて胸）

昆虫である

クモ



体は2つ
に分かれる

体の分かれ方

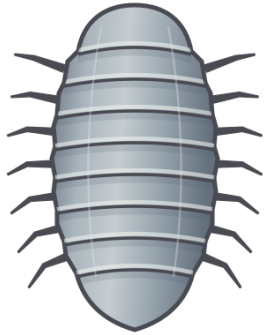
2つ

あしの数

8本

昆虫ではない

ダンゴムシ



たくさんの
節に分かれる

体の分かれ方

たくさんの節

あしの数

14本

昆虫ではない

体が頭・胸・腹の3つに分かれ、胸に6本のあしがある生き物を昆虫という。

クモやダンゴムシも身近な生き物だが、体の分かれ方とあしの数が昆虫とちがう。

上から見た模式図。あしや節の形・位置は簡略化した。実物や写真を観察して確かめよう。